

事務事業名	文化財啓発普及事業		
事業開始年度	昭和26年度	担当部署	社会教育部 文化財課

根拠法令	文化財保護法、枚方市文化財保護条例
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: ) <input type="checkbox"/> その他( )
目的 (何のために)	文化財説明板の設置及び各種催しの開催、啓発印刷物の発行などを通して、市民の文化財に対する認識を深め、文化財保護意識の高揚を図ること。
対象 (誰・何を対象に)	市民
事業内容	①文化財説明板の設置 ②文化財防火デーの実施 ③おおさかふみんネットへの参加 ④枚方・百済フェスティバルへの参加 ⑤文化財の展示 ⑥歴史シンポジウムの開催 ⑦市民歴史講座の開催 ⑧発掘調査現地説明会の開催 ⑨刊行物の発行
事業の必要性	文化財の啓発普及は、市民の文化財に対する認識とその保護意識を高めるために必要である。

コスト													
		H20年度決算				H21年度決算				H22年度当初予算			
		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費	
正職員		1.4	人	11,871	千円	1.4	人	11,644	千円	1.4	人	11,245	千円
再任用職員			人		千円		人		千円		人		千円
非常勤職員等			人		千円		人		千円		人		千円
人件費計(A)				11,871	千円			11,644	千円			11,245	千円
直接経費(B)				2,296	千円			2,107	千円			1,588	千円
総事業費(A+B)				14,167	千円			13,751	千円			12,833	千円

財源内訳													
		H20年度決算				H21年度決算				H22年度当初予算			
国庫支出金				1,000	千円			1,000	千円			1,000	千円
府支出金					千円				千円				千円
受益者負担 (使用料等)				177	千円			202	千円			125	千円
その他					千円				千円				千円
一般財源				12,990	千円			12,549	千円			11,708	千円

		内 容		金 額	
平成21年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)		啓発普及経費(市民歴史講座83、文化財展示会20、文化財説明板設置1,004)		1,107 千円	
		歴史シンポジウム開催経費		1,000 千円	
				千円	

事務事業名	文化財啓発普及事業				
事業開始年度	昭和26年度	担当部署	社会教育部 文化財課		
活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H20年度	H21年度	H22年度(見込み)
	① 歴史関連イベント参加者数	人	4,407	4,914	6,000
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 総事業費 / 歴史関連イベント参加者数	円	3,215	2,798	2,139
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	歴史関連イベント等の参加者を増やすことにより、市民の文化財に対する保護意識を高める。				
事業の自己評価	イベントへの参加者数の増加により、市民の文化財に対する保護意識の高揚が図れた。				
今後の事業の 方向性	参加者アンケートで市民ニーズを把握する一方、関心の高い、魅力あるテーマでシンポジウムや市民歴史講座を開催し、歴史関連イベントの参加者数を増やすことにより、市民の文化財の保護意識の高揚を図る。				
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例な ど)	平成21年度での近隣都市での歴史シンポジウムの開催状況は、八幡市教育委員会が「三大八幡宮—その町と歴史」(参加者400人)、交野市教育委員会が「発掘 発見 緑立つ道 ヤマト政権の生産基盤を掘る」(参加者324人)と題したシンポジウムを開催している。 枚方市教育委員会の21年度の歴史シンポジウムは、「交野ヶ原の前期古墳」をテーマに開催し、参加者317名であった。				
特記事項					

## 文化財啓発普及事業

昭和 24 年法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを契機に、翌 25 年に文化財保護の統括的法律として文化財保護法が制定された。

文化財保護法は、文化財を保存し、且つ、その活用を図り、もって国民の文化的向上に資するとともに、世界文化の進歩に貢献することを目的としている。

本市では、平成 5 年、枚方市文化財保護条例を制定し、文化財の保護にあたりとともに、市民の文化財に対する認識を深め、文化財の保護意識を高めるため、様々な啓発・普及活動を行っている。

事業名	事業内容
① 文化財説明板の設置	<p>市内にある文化財を簡単に説明した説明板を、80 基設置しており、老朽化した説明板は逐次建て替えている。</p> <p>平成 21 年度の実績は、新設 1 件、建て替え 6 件であった。</p>
② 文化財防火デーの実施	<p>昭和 30 年、法隆寺の金堂が炎上した 1 月 26 日を「文化財防火デー」と定められ、以来文化庁と消防庁が連携・協力して全国各地で防火訓練などの文化財防火運動を展開している。本市でも、指定文化財の防火設備点検と消防訓練を実施している。</p> <p>平成 21 年度は、交野天神社など 6 か所の防火設備点検と旧田中家鋳物民俗資料館で消防訓練を実施し、地元住民 150 人の参加があった。</p>
③ おおさかふみんネットへの参加	<p>大阪府と北河内 7 市の教育委員会が協力して、各市域の身近な歴史や文化を学び、地域の良さを再発見するため、各市から希望者を募って「おおさかふみんネット」を開催している。</p> <p>平成 21 年度は、「禁野車塚古墳→百済寺跡・百済王神社→禁野本町遺跡→御殿山神社→渚院」のコースで実施した。参加者は 90 名であった。</p>
④ 枚方・百済フェスティバルへの参加	<p>枚方市の貴重な歴史文化遺産である特別史跡百済寺跡を、多くの人に広く啓発・普及する目的で、枚方・百済フェスティバルが開催されている。教育委員会としても、パレードやステージイベントを通じて、百済と古代枚方の様子が疑似体験でき、百済寺跡の啓発とともに、文化財保護意識の高揚を図れることから、実行委員会に参加している。</p> <p>近年は、教育委員会として百済寺跡発掘調査の成果をパネル展示している。</p>

<p>⑤ 文化財の展示</p>	<p>輝きプラザきらら展示ルームで、埋蔵文化財の発掘調査で得られた考古資料を展示している。</p> <table border="1" data-bbox="456 327 1283 725"> <thead> <tr> <th>期 間</th> <th>テ ー マ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 20 年 10 月 30 日～ 平成 21 年 6 月 30 日</td> <td>発掘 30 年！優品でみる枚方の歴史</td> </tr> <tr> <td>平成 21 年 7 月 13 日～ 平成 21 年 10 月 12 日</td> <td>発掘 30 年！優品でみる枚方の歴史－ 人と道具の歴史－</td> </tr> <tr> <td>平成 21 年 10 月 28 日～ 平成 22 年 6 月 21 日</td> <td>交野ヶ原の古墳時代－前期古墳を中 心に－</td> </tr> </tbody> </table>	期 間	テ ー マ	平成 20 年 10 月 30 日～ 平成 21 年 6 月 30 日	発掘 30 年！優品でみる枚方の歴史	平成 21 年 7 月 13 日～ 平成 21 年 10 月 12 日	発掘 30 年！優品でみる枚方の歴史－ 人と道具の歴史－	平成 21 年 10 月 28 日～ 平成 22 年 6 月 21 日	交野ヶ原の古墳時代－前期古墳を中 心に－	
期 間	テ ー マ									
平成 20 年 10 月 30 日～ 平成 21 年 6 月 30 日	発掘 30 年！優品でみる枚方の歴史									
平成 21 年 7 月 13 日～ 平成 21 年 10 月 12 日	発掘 30 年！優品でみる枚方の歴史－ 人と道具の歴史－									
平成 21 年 10 月 28 日～ 平成 22 年 6 月 21 日	交野ヶ原の古墳時代－前期古墳を中 心に－									
<p>⑥ 歴史シンポジウムの開催</p>	<p>交野ヶ原をテーマとした歴史シンポジウムを、まちづくり交付金事業として実施している。</p> <table border="1" data-bbox="467 878 1294 985"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>テ ー マ</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 21 年度</td> <td>交野ヶ原の前期古墳</td> <td>317</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	テ ー マ	参加者数	平成 21 年度	交野ヶ原の前期古墳	317			
年 度	テ ー マ	参加者数								
平成 21 年度	交野ヶ原の前期古墳	317								
<p>⑦ 市民歴史講座の開催</p>	<p>市民が文化財や歴史に関心をもつていただくため、市民歴史講座を開催している。</p> <table border="1" data-bbox="474 1142 1294 1303"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>テ ー マ</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3 月 20 日</td> <td>京・大坂という場と幕末維新</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>3 月 27 日</td> <td>坂本龍馬の虚構と実像－龍馬研究のいま</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>	月 日	テ ー マ	参加者数	3 月 20 日	京・大坂という場と幕末維新	48	3 月 27 日	坂本龍馬の虚構と実像－龍馬研究のいま	61
月 日	テ ー マ	参加者数								
3 月 20 日	京・大坂という場と幕末維新	48								
3 月 27 日	坂本龍馬の虚構と実像－龍馬研究のいま	61								
<p>⑧ 発掘調査現地説明会の開催</p>	<p>発掘調査の成果を調査地で広く周知するため、調査地において説明会を開催している。</p> <p>平成 21 年度は、平成 22 年 2 月 21 日に百済寺跡で開催し、248 名の参加者があった。</p>									
<p>⑨ 刊行物の発行</p>	<p>平成 21 年度は、啓発普及の冊子は刊行しなかった。</p> <p>なお、事務事業の単位設定では発掘調査報告書の刊行は文化財啓発普及事業には入っていませんが、発掘調査報告書は 3 冊刊行した。</p> <table border="1" data-bbox="467 1731 1291 1946"> <thead> <tr> <th>刊行物名</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楠葉台場跡</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>特別史跡百済寺跡 平成 21 年度確認調査概要</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>枚方市埋蔵文化財発掘調査概要 2009</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>	刊行物名	部数	楠葉台場跡	300	特別史跡百済寺跡 平成 21 年度確認調査概要	500	枚方市埋蔵文化財発掘調査概要 2009	300	
刊行物名	部数									
楠葉台場跡	300									
特別史跡百済寺跡 平成 21 年度確認調査概要	500									
枚方市埋蔵文化財発掘調査概要 2009	300									